|  |
| --- |
| **０００２．会話型宛先管理登録** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＵＯＫ | 会話型宛先管理登録 |

１．業務概要

データ送受信処理方式が会話処理方式であり、出力パターンがＩＮＱ型／ＥＸＺ型の宛先について、入力端末とは別の端末に出力したい場合、出力先の端末を出力情報コード単位に登録する。

２．入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、入管（航空）、検疫所（人・航空）、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

３．制限事項

　　　本業務にて宛先登録のない出力情報コードについては、必ず入力端末に出力される。

４．入力条件

　（１）入力者チェック

　　　　　システムに登録されている利用者であること。

　（２）入力項目チェック

　　（Ａ）単項目チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　　（Ｂ）項目間関連チェック

　　　　　　「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

　（３）端末管理ＤＢチェック

　　（Ａ）入力端末チェック

　　　　　　入力された入力端末名が端末管理ＤＢに存在すること。

　　（Ｂ）出力端末チェック

　入力された出力端末名が端末管理ＤＢに存在すること。

　（４）論理端末所有者ＤＢチェック

　　（Ａ）入力端末チェック

　　　　　①入力された入力端末名が論理端末所有者ＤＢに存在すること。

　　　　　②入力された入力端末名が入力者の所有する端末であること。

　　（Ｂ）出力端末チェック

　　　　　①入力された出力端末名が論理端末所有者ＤＢに存在すること。

　　　　　②入力された出力端末名が入力者の所有する端末であること。

　（５）出力情報コードＤＢチェック

　　　　　入力された出力情報コードが出力情報コードＤＢに存在すること。

５．処理内容

　（１）入力チェック処理

　　　　　前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

　　　　　合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

　（２）会話型宛先管理ＤＢ処理

　　（Ａ）登録の場合

　　　　　　入力された入力端末名と出力情報コードと出力端末名を会話型宛先管理ＤＢに登録する。

　　（Ｂ）削除の場合

　　　　　　登録されている入力端末名と出力情報コードと出力端末名を会話型宛先管理ＤＢから削除する。

　（３）会話型宛先管理情報編集処理

　　　　　会話型宛先管理ＤＢより編集処理を行う。

　（４）出力情報出力処理

　　　　　後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 会話型宛先管理情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

　　　ＣＳＦオンラインメンテナンス規制時間帯ＤＢにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）